

2006 年度

科目名 心理学特講Ⅱ	対象学科・学年 教福3回生	担当者 高芝 雅彦
授業テーマ 人は世の中をどうみるかー「暗黙の心理」を学ぶ		
授業の概要と目標 最近の社会的認知に関する研究の中から、対人認知・原因帰属・印象形成・自己概念などをとりあげ、人が人々のこと、自分のこと、出会う社会的状況についても暗黙の心理論を手がかりに、科学的な心理学の理解を深める。		
評価方法 出席状況および筆記試験にて評価する。		
テキスト 『暗黙の心理―何が、人をそうさせるのか―』	著者 D. ウェグナー他 著、 倉智 佐一 監訳	出版社 創元社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ・ オリエンテーション 主 題1：人は世の中をどう見るかー暗黒の心理学序説ー 第1章：インプリシット心理学 第2章：人は世の中をどう見るか 主 題2：暗黙の動機づけ論ー原因帰属の心理ー 第1章：人は行動の原因をどう考えるか 第2章：「行為している人ー見ている人」の視点 主 題3：暗黙のパーソナリティ論ー印象づくりの心理ー 第1章：人は他者のどこに目を向けるのか 第2章：情報の「選択」 第3章：印象の「生成」 第4章：情報の「構造化」 第5章：情報の「結合」 主 題4：人は自分をどう見るかー自己観の心理ー 第1章：人は自分をどう見るか 第2章：自意識の心理 第3章：情報の「選択」 第4章：自己観の「生成」 第5章：情報の「構造化」 第6章：情報の「結合」		